

令和5年度 学校関係者評価の結果（四街道市立四街道中学校）

評価の基準 A：良い B：どちらかというが良い C：どちらかというが悪い D：悪い

項目	評価	評価内容
学校運営について	A	・コロナ禍から教育活動を正常化していくという大変な年だったと思う。校訓並びに目標を軸として学校が運営されている。学級目標にも教師の自主性・創意が表れている。 ・教師の働き方改革の取組をもう少し進めることや自己研鑽をどのように積んでいくかについて、学校全体として工夫・努力していく必要があるのではないかな。 ・いろいろな研修を受けて、幅広く教育に生かしていけると良い。 ・業務の効率化がなされていないために研修等に積極的に進んで自己研鑽を持てず日常の業務を進めているのであれば、私たちが少しでも賛助していく必要があると思った。 ・防災の観点から、「共助・公助・自助」についての学校での子どもたちへの意識付けがあり、避難経路図「おかしも」も目に付く場所に掲示されていて分かりやすくてとても良い。また、毎日の学校生活で、自分自身の人権意識、人権を守っていくための基本的な考え方など、人権について子どもたちが意識し学んでいける学校運営に感謝している。
学習指導について	B	・タブレット使用が普通に授業での学習指導で見られ、先生方の努力と工夫を感じる。困っている生徒を見つけ助けられる使い方等の個の把握や意見の集約などで活用できるよう、更に指導法の研究を進める必要がある。 ・生徒の家庭での学習の習慣化をもっと図ること。生徒自身が考え、積極的に発表や質問する機会をどうやって増やしていくか、読書の楽しさだけでなく、重要性、必要性を生徒に理解してもらうための工夫や取組について研究・検討が必要ではないかな。 ・「授業中にわからないことは積極的に先生に質問している」の項目は、先生方の指導と生徒の思いに少しずれを感じる。「進んで読書に親しんでいる」の項目は、先生、生徒共に、読書を今一つ大事な部分と思ってない部分がある。 ・読書は基本だと思います。少し力を入れて生徒に伝えることが必要ではないかな。 ・先生方が試行錯誤して、工夫された授業が多く、子どもたちも楽しく伸び伸びと授業を受けている。学級閉鎖のクラスが、リモート授業を受けられるのも良い。授業参観を通して、大学、社会に出てからも通用する授業内容、役立ちそうな授業だと感じた。
行事・特別活動について	A	・子供達の意見を取り入れながら、よりよいものにしていこうと取り組んでいる。 ・合唱祭、体育祭では、全員が頑張っている姿に大変感動した。また、部活動も普段からよく頑張っている。 ・生徒の積極的な取り組み等、同一の方向に進んでいるのを大変感じられる。 ・合唱祭がとても良かった。学校便り「大王松」の合唱を通して築き上げたもの、まとめの記事はとても参考になった。 ・2学年の校外宿泊体験学習は、今までとは違った内容でとても良かった。体育祭、合唱祭も素晴らしかった。コロナ禍での縛られた学校生活ではなく、子どもたちが主体となり一つ一つを創りあげていき、大きく成長できる場が戻ってきたことを嬉しく感じる。

項目	評価	評価内容
生徒指導・進路指導について	B	・2年生と違い3年生になると進路について先生方と話しているようで、肯定的な回答が大きく上回っている。先生方の努力が表れている。 ・「教育相談を充実させ、子供たちの変化を見逃さない生徒理解に努めている」の項目について、肯定的な回答が増えるように生徒指導力を向上させたい。 ・多くの子どもたちが、自分の将来の進路について希望をもてるようになることを願っている。社会に出てさまざまな場で活躍している卒業生に講演をしてもらうなど、通年又は3年間を通して実社会との関わりをもてる場があれば、卒業後の進路に興味を持ち、将来の夢、進路選択の参考にもなるのではないか。 ・先生方の指導がよく行き届き、生徒の様子に落ち着きが見られる。不登校の生徒のための校内教育支援センターがあるのは大変良いことである。1年生、2年生に将来の希望への不安がある生徒が多いのが心配である。
家庭や地域との連携	A	・家庭との連携は保護者会や各種便りでかなりカバーされていると考える。地域との連携について、評議員会議は一例だと思うが、あまり地域との連携が見えてこない。 ・ほぼ、連携は取れている。 ・食品ロスを減らす工夫は、とても良い取組だと思う。学校便り「大王松」は、いろいろとテーマを取り上げて発信していて良い。 ・学校だより第6号「大王松」で校長が「子どもの命を守る」という同じ視点から、保護者と協力をしながら対応をし、防災対策に取り組んでいる。学校側の意識の強さがよくわかる。PTA活動に関しては、アンケートで高評価になっている。本当に嬉しく思う。保護者もやりがいがあるであろう。 ・ほとんどの項目で保護者の評価が高いです。学習面での基礎・基本の定着の面で少し不安が表れている。小中一貫教育の良さが理解されていないのではないか。
生徒の様子について	A	・校外での生徒への挨拶に対してきちんと対応してくれて、いつも良い印象をもっている。 ・先生方が個々の毎日の行動や表情をよく見られているのが、相談への対処などへの回答から感じられる。教育相談や安全面での対応などで生徒が良く対応してもらえていると感じられているのが良いです。 ・身だしなみがきちんとしていて、授業態度も落ち着いていて、楽しそうに授業を受けている。掲示物も立派で、充実した学校生活を送っていることがわかる。教室が狭く、窮屈そうかわいそうに感じた。掃除も立派で、四中の良き伝統が引き継がれていて、先生方の子どもたちに対する温かな思いや様々な苦勞が子どもたちに伝わっている。 ・落ち着いて生活ができている。校内での挨拶もよくできていて気持ちが良い。学習にも真剣に取り組んでいる。